

刈谷市ため池ハザードマップ 下池



【浸水想定区域】

このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれ、ため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。

浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や避難勧告等が出た場合など、ため池による災害のおそれがあると思われる場合には、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

避難所

災害の規模に応じて、安全性を確認できた場合に開設します。

- ① 富士松南小学校
- ② 富士松市民センター

避難可能施設

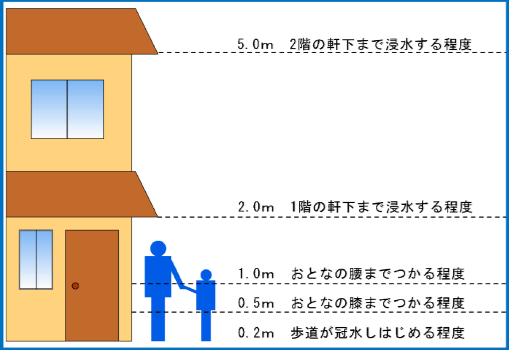
災害の規模が大きい場合などに各地区の自主防災会が開設します。

- ① 今川市民館

想定される浸水深

- 0.2m未満
- 0.2m～0.5m未満
- 0.5m～1.0m未満
- 1.0m～2.0m未満
- 2.0m～3.0m未満
- 3.0m～5.0m未満
- 5.0m以上

浸水深の目安



非常時緊急連絡先

救助等⇒消防への通報 119
 災害の通報、自主避難する際は⇒刈谷市災害対策本部 (0566) 62-1210

ため池管理に関する連絡先

刈谷市農政課 (0566) 62-1020

決壊の種類

| | |
|-------------------------|--|
| 浸透破壊 水みち | ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。 |
| すべり破壊 大雨 水の浸透 | ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。また、地震により堤体がゆられることにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。 |
| 越流破壊 水の越流 | 大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。 |

